栗駒山の火山活動解説資料（令和８年 10 月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１～７）

大柳監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。展望岩頭監視カメラによる観測では、昭和湖及びゼッタ沢上流周辺で噴気は認められませんでした。

５日に岩手県と合同で実施した現地調査では、これまでと比較して、昭和湖周辺及びゼッタ沢上流の状況に特段の変化は認められず、ゆげ山及び地獄釜の地熱域の状況にも特段の変化は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図８）

地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図９、図 11）

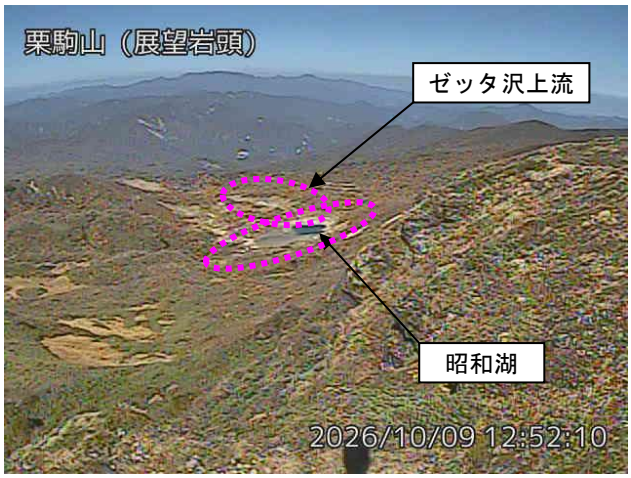
火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
次回の火山活動解説資料（令和８年11月分）は令和８年12月８日に発表する予定です。
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図 50ｍメッシュ（標高）」を使用しています。



図１　栗駒山　山頂周辺の状況（10 月９日）
・大柳監視カメラ（山頂の南東約 20km）の画像です。

噴気は認められませんでした。



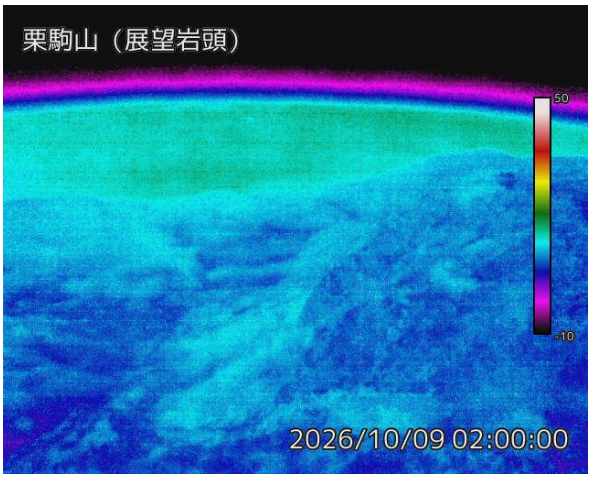


図２　栗駒山　昭和湖及びゼッタ沢上流周辺の状況と地表面温度分布（10 月９日）
・展望岩頭監視カメラ（昭和湖の南南西約 900m）の可視及び赤外熱画像です。

噴気及び地熱域は認められませんでした。

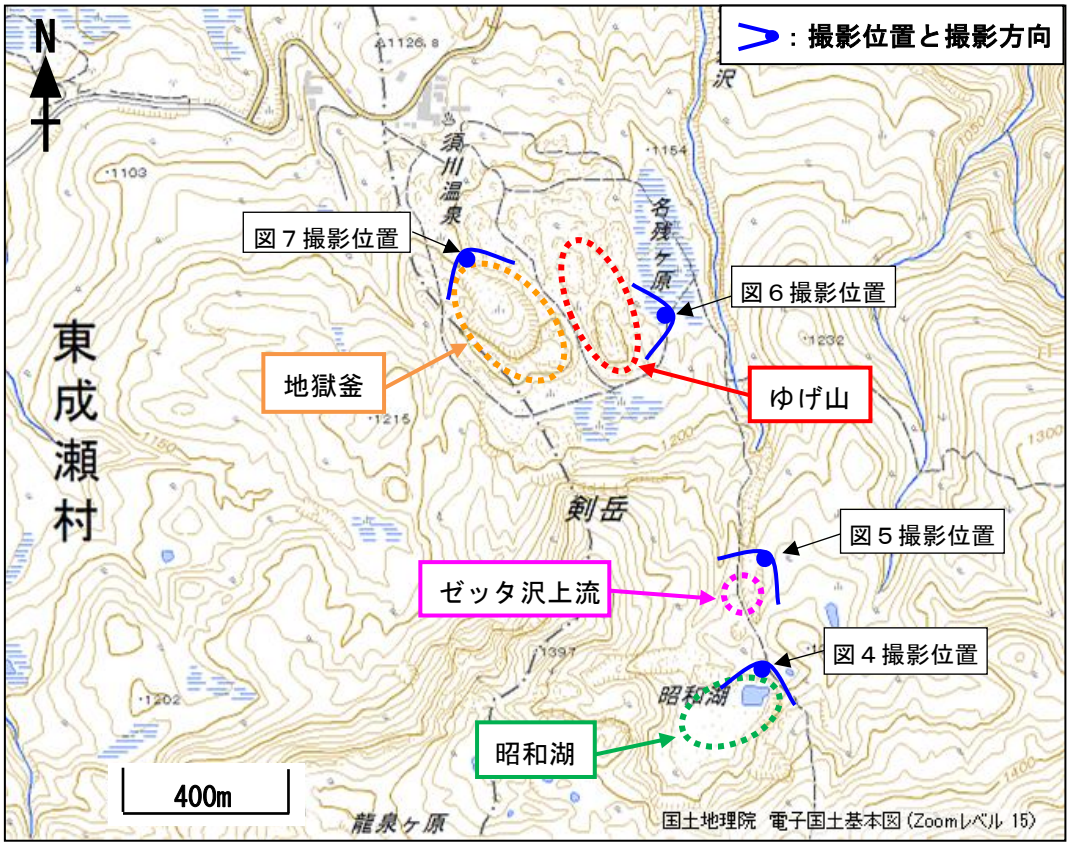


図３　栗駒山　昭和湖、ゼッタ沢上流、ゆげ山、地獄釜の写真及び地表面温度分布撮影位置と撮影方向

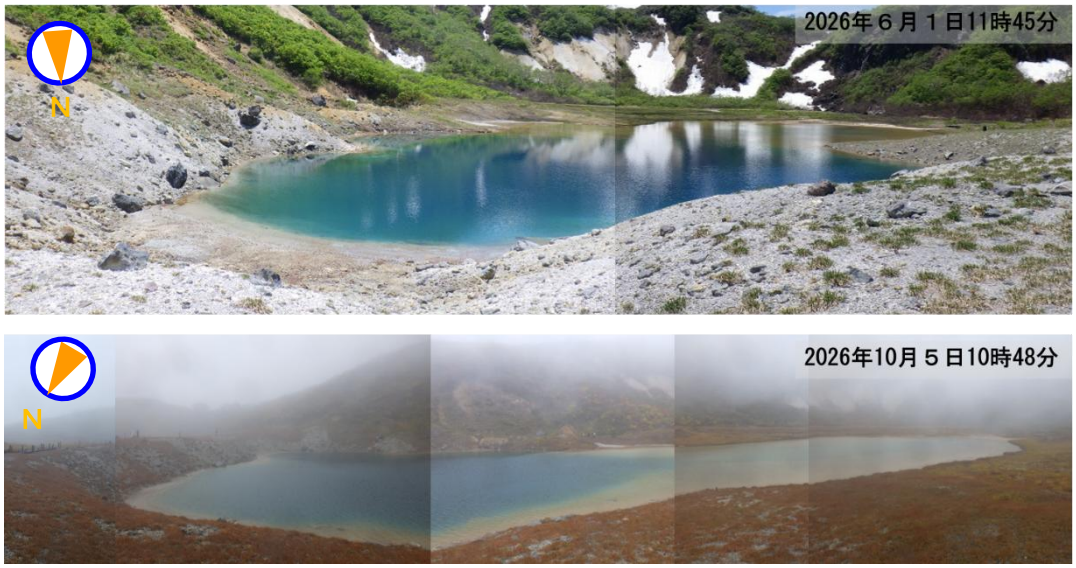


図４　栗駒山　北～北東から撮影した昭和湖の状況

昭和湖及び湖岸の状況に特段の変化は認められませんでした。湖水の色についても、前回（2026 年６月１日）から大きな変化は認められませんでした。

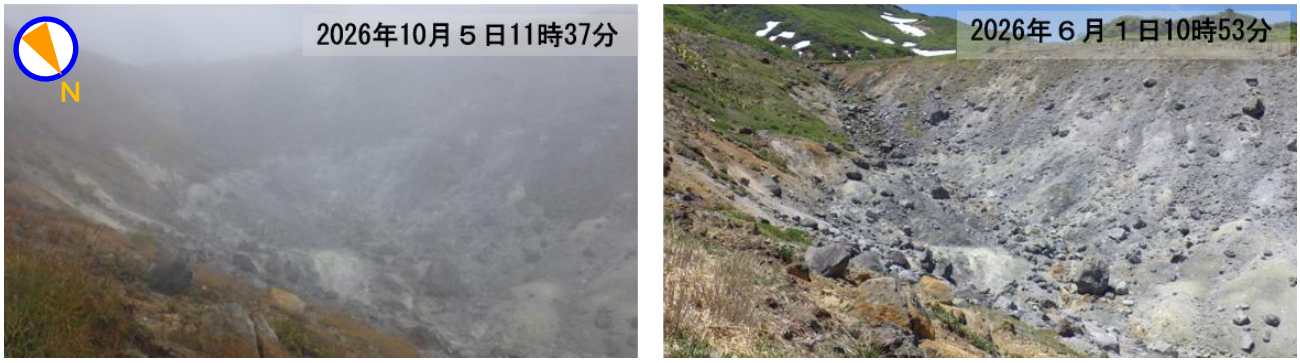


図５　栗駒山　北東から撮影したゼッタ沢上流の状況

ゼッタ沢上流の状況に特段の変化は認められませんでした。

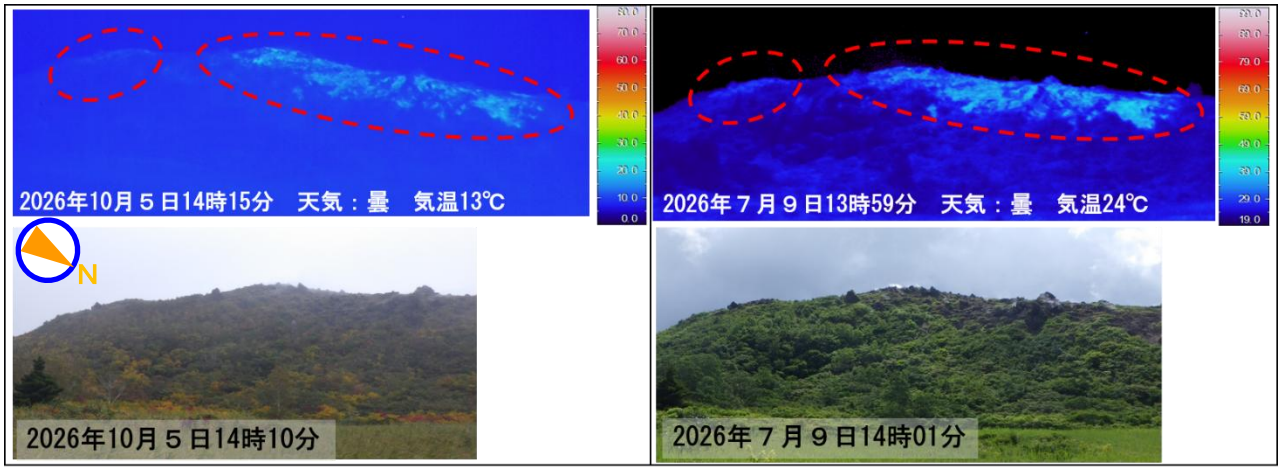


図６　栗駒山　東から撮影したゆげ山の状況と地表面温度分布

・図中の破線の色は、図３の破線の色に対応します。
※日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

地熱域（赤破線）の状況に特段の変化は認められませんでした。

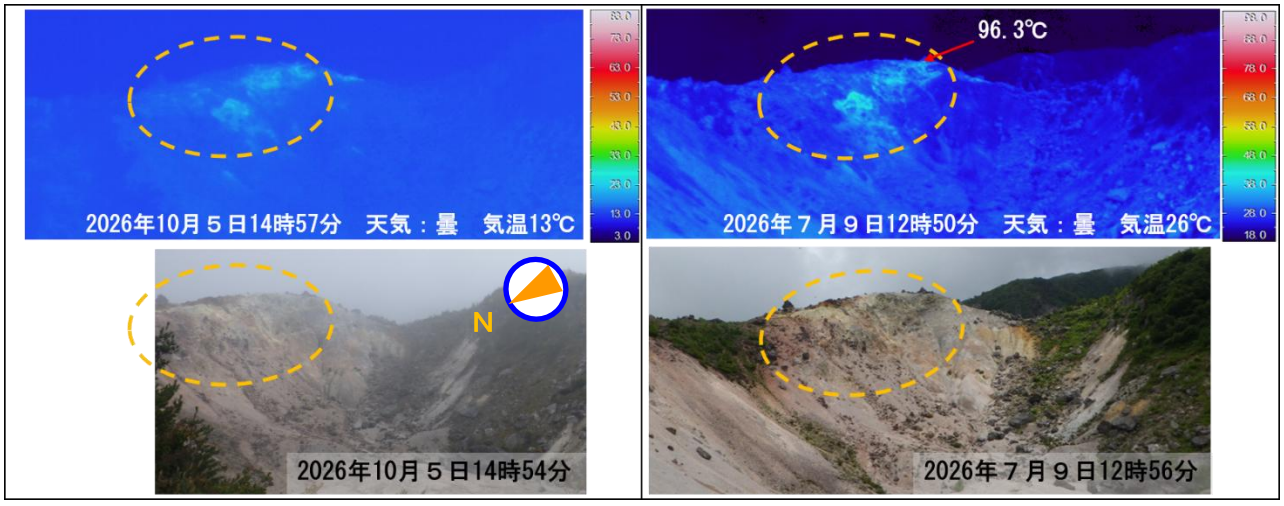


図７　栗駒山　北西から撮影した地獄釜の状況と地表面温度分布

・図中の破線の色は、図３の破線の色に対応します。
※日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

地熱域（橙破線）の状況に特段の変化は認められませんでした。

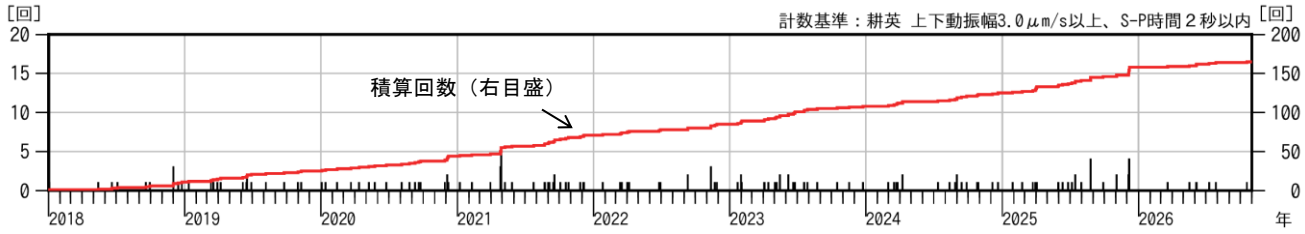


図８　栗駒山　日別地震回数（2018 年１月～2026 年 10 月）

地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されませんでした。

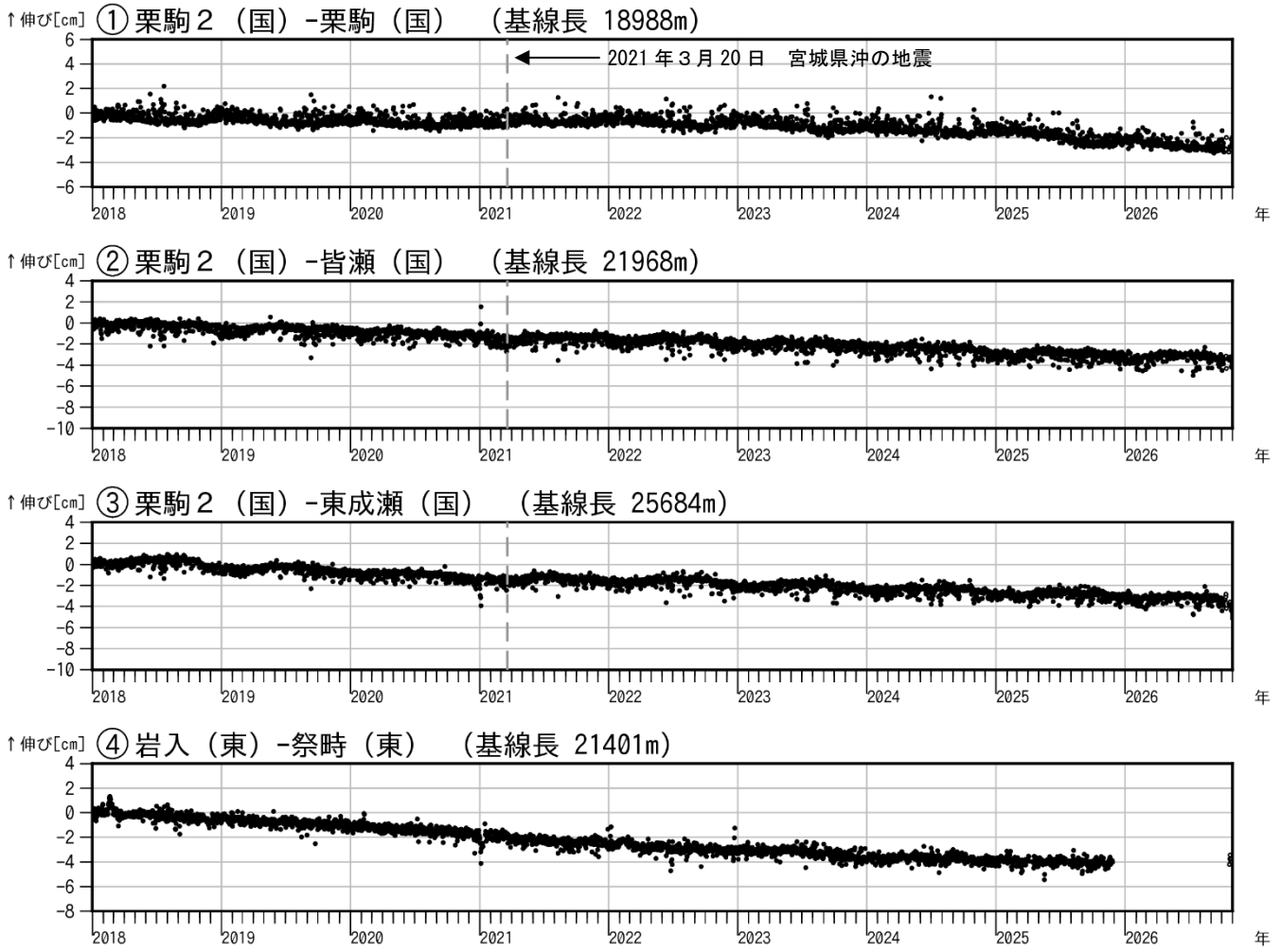


図９　栗駒山　GNSS 基線長変化図（2018 年１月～2026 年 10 月）

・①～③の破線は 2021 年３月 20 日の宮城県沖の地震に伴うステップを補正しています。
・①～④は図 11 の GNSS 基線①～④に対応しています。
・（国）は国土地理院、（東）は東北大学の観測点を示します。
・グラフの空白部分は欠測を示します。

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

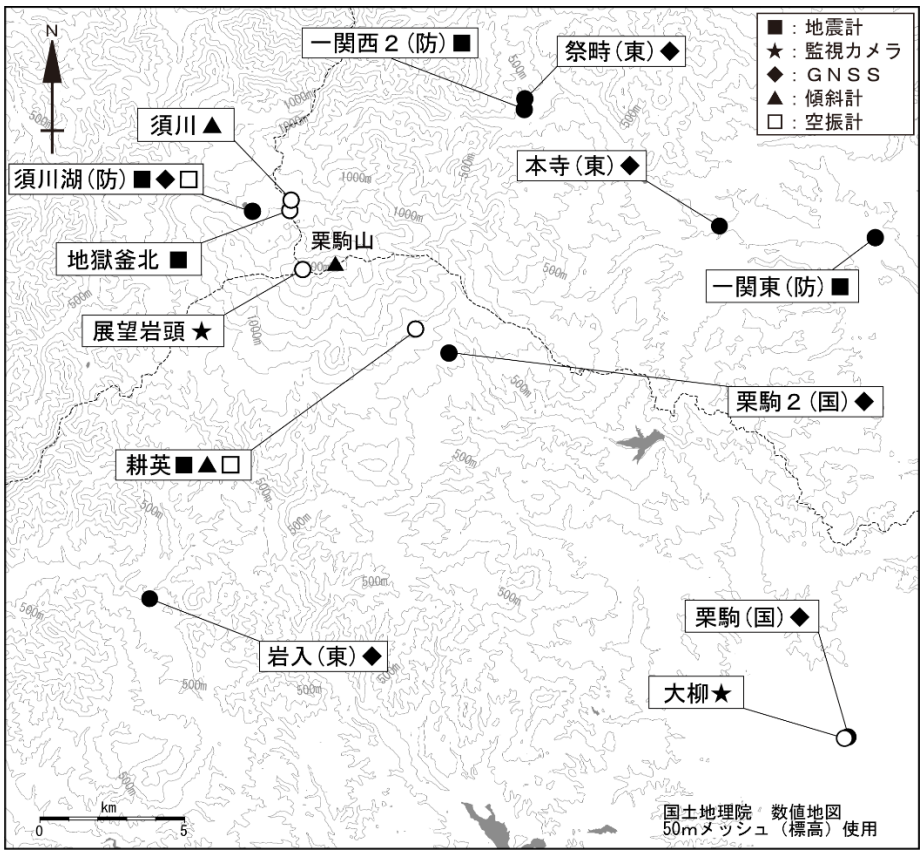


図 10　栗駒山　観測点配置図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院　（東）：東北大学　（防）：防災科学技術研究所

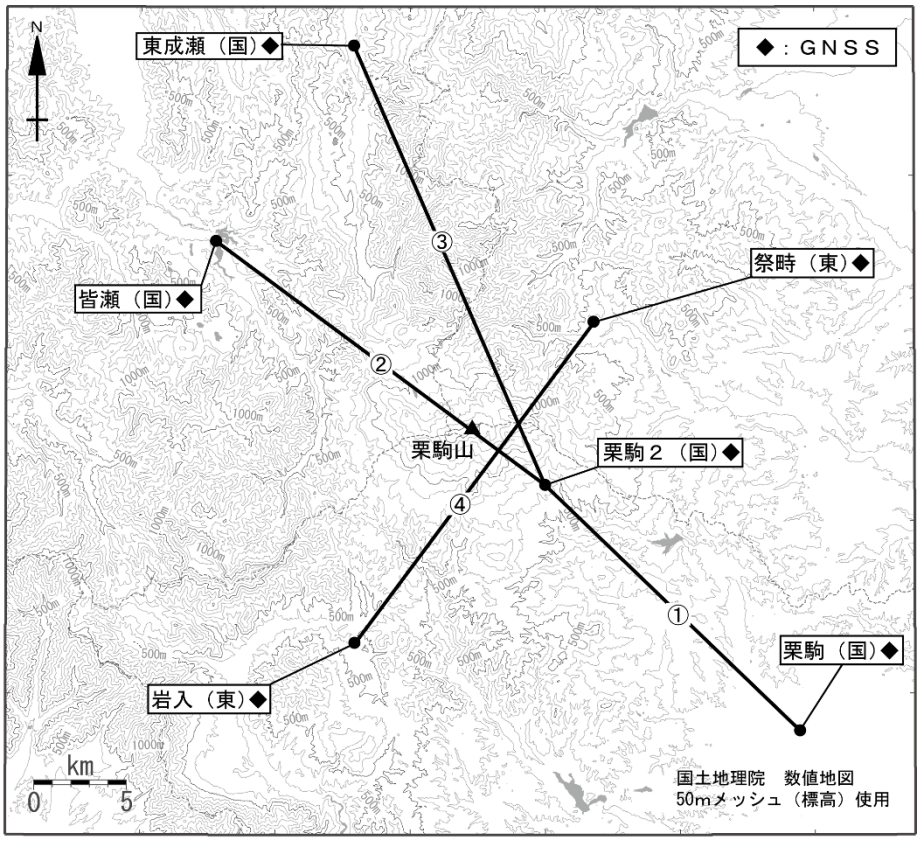


図 11　栗駒山　GNSS 観測基線図

黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院　（東）：東北大学